

漁海況速報

No.11

平成20年3月21日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

① 本県南からの黒潮系暖水の勢力は先週並だがやや北上し、中南部海域20海里付近には12~13℃台が分布、北部海域20海里付近にも11℃台がみられる。

② 親潮系冷水の南下は先週より強まり、中北部海域40~70海里付近から南部海域沖65海里付近まで4℃台が分布している。

③ 定地水温は、小名浜は平年より3℃、大熊・松川浦は平年より2℃高い。

見通し(1週間)

・現状の黒潮系暖水、親潮系冷水の波及は継続するでしょう。

漁況情報(コウナゴ)

・コウナゴ漁は漁場が県北部に集中しているものの、好漁で推移しております。(水揚量等は下表を参照下さい)

・相双地区のコウナゴ漁は2そうびき船びき網が一般的でしたが、今漁期はかけまわり(1そうびき)の操業が増加してきています。

・これは、2そうびきよりかけまわりのほうが、コウナゴの魚体をいためず、鮮度良いまま水揚げできることから高値を付けるためとみられます。

表 3月18日までの水揚げ状況

	いわき	相双	県内合計
平成20年			
数量(kg)	42,416	408,694	451,110
金額(千円)	35,256	317,855	353,111
単価(円/kg)	831	778	783
平成19年			
数量(kg)	6,885	67,535	74,420
金額(千円)	8,290	73,592	81,882
単価(円/kg)	1,204	1,090	1,100
平成20年の過去5年比			
数量	269.2%	564.8%	511.9%
金額	371.1%	773.7%	698.1%
単価	134.8%	142.8%	137.8%

表 かけまわりと2そうびきの単価比較例(3月19日請戸、水試調査)

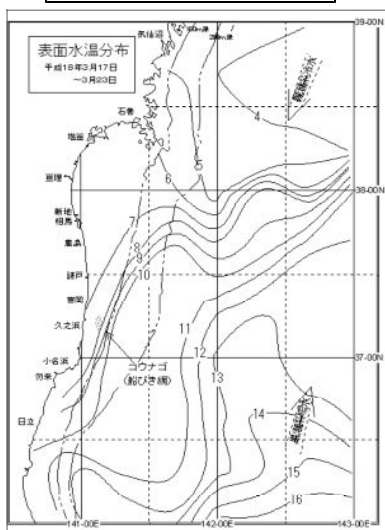
	平均単価(円/kg)
①2そうびき	689
②かけまわり	801
②/①	116%

定地・定点水温の推移(℃)

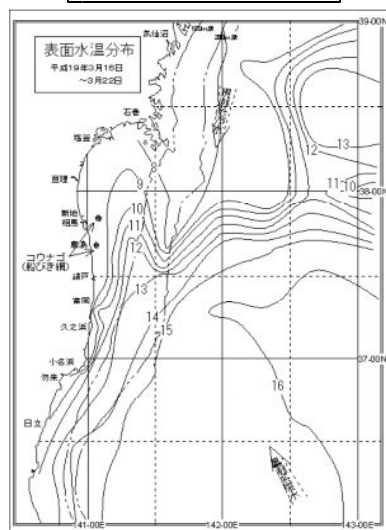
場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
3/14	11.6	9.1	8.5	12.0
3/17	12.4	9.7	9.7	12.0
3/18	12.4	10.5	9.8	12.1
3/19	12.3	10.5	9.9	12.5
3/20	—	—	—	—

広野沖:37-18N, 141-27E(約40km 沖)

平成18年同期



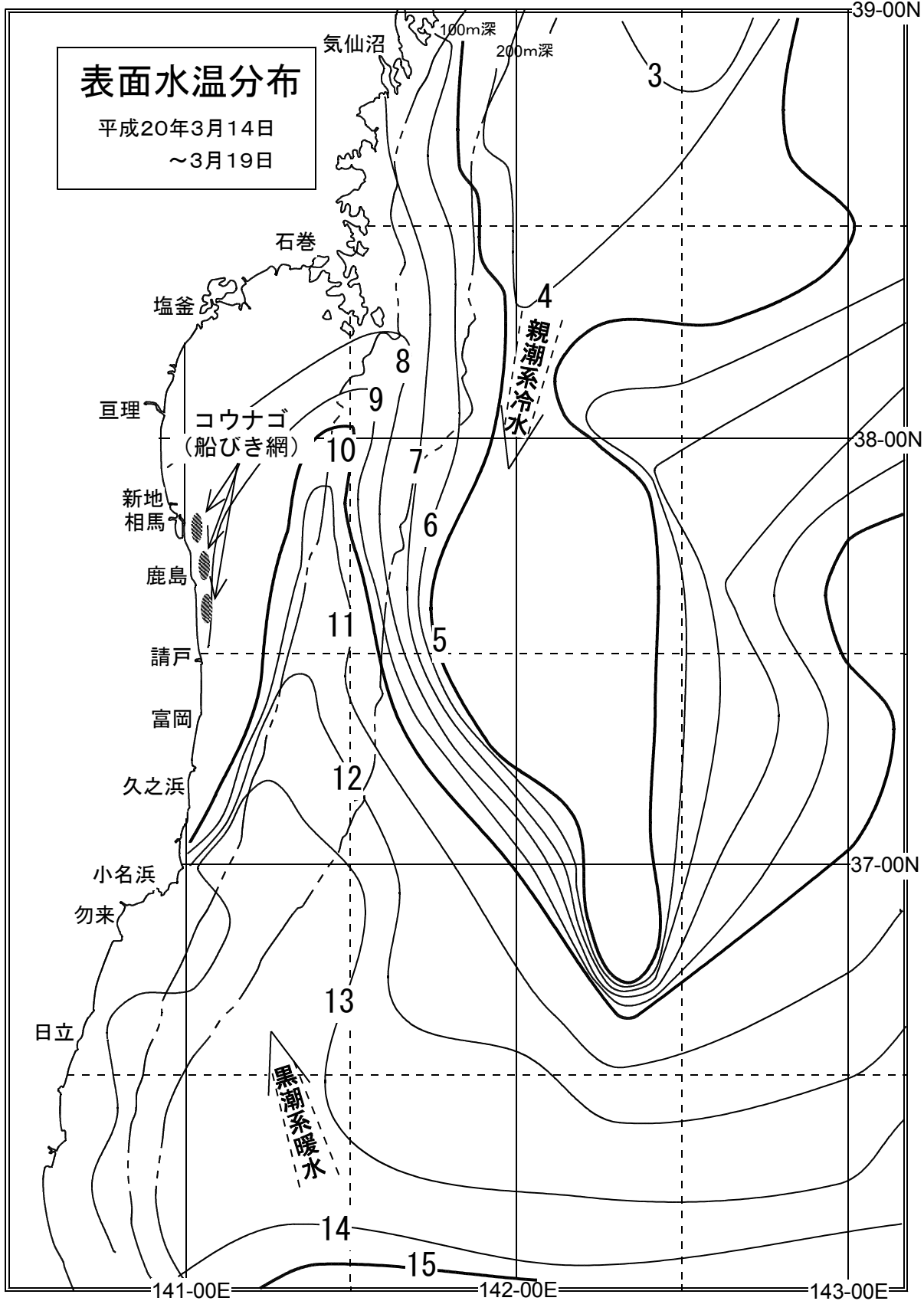
平成19年同期



表面水温分布

平成20年3月14日

～3月19日



漁海況速報

No.12

平成20年3月28日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

①親潮系冷水の南下が本県中部海域30~50海里付近を中心にみられ、その付近には3~5℃台がみられる。

②黒潮系暖水の本県南部海域沿岸への波及は先週より弱まった。南部海域の10海里沖付近は先週より2℃程度降温し、10~11℃台が分布している。

③定地水温は、小名浜、大熊、松川浦ともに平年より2℃高い。

見通し(1週間)

・現状の親潮系冷水の波及は継続するでしょう。

定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
3/21	11.5	10.4	9.2	10.6
3/24	9.9	10.5	9.5	5.8
3/25	9.5	10.0	9.3	6.2
3/26	10.6	9.7	9.7	6.9
3/27	11.0	10.2	10.0	7.3

広野沖:37-18N, 141-27E(約40km 沖)

平成19年度第3回太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報

・3月25日、中央水産研究所とりまとめにより水産庁から発表されました標記予報をお知らせします。

海況の見通し(潮岬以東の黒潮)

・黒潮は、期間を通してN型基調で推移する。4~5月、一時的にB型流路からC型流路となる。

漁況の見通し(対象海域:房総~道東)

対象漁法:まき網、定置網)

カタクチイワシ

(1)来遊量:まき網は前年を下回る。三陸の定置網は前年を上回る。道東の定置網は前年を下回る。

(2)漁期・漁場:まき網の主漁場は4月~5月に鹿島灘~外房海域、6月以降鹿島灘以北にも広がる。仙台湾から三陸南部の定置網は5月から。

(3)魚体:11~13 cm(1歳魚)主体。仙台湾から三陸南部の定置網は11~12 cm(1歳魚)主体。

マイワシ

(1)来遊量:2歳魚は前年を下回る。1歳魚は前年を上回るが、水準は高くないことから、全体として前年を下回る。

(2)漁期・漁場:4~5月は房総海域~鹿島灘で、6月以降常磐南部海域に広がる。常磐北部以北でのまき網の漁場形成は7月以降。三陸南部~仙台湾の定置網は5月以降。道東での漁場形成は無い。

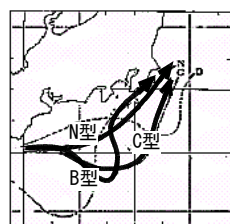
(3)魚体:4~5月は14~16cm、6月以降16~18cm(いずれも1歳魚)となる。

サバ類

(1)来遊量:マサバ1歳魚は前年を上回る。2歳魚は前年を下回る。3歳魚は前年を下回る。4歳魚は前年を上回る。マサバとしては前年を上回る。ゴマサバ1歳魚は前年を上回る。2歳魚は前年同様低い水準。3歳魚は前年を下回り低い水準。4歳魚は前年を上回るが少ない。サバ類全体として前年を上回る。

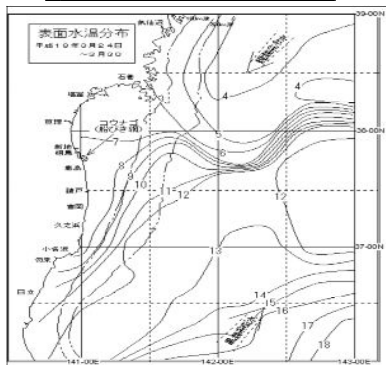
(2)漁期・漁場:まき網の漁場は犬吠埼~常磐南部に形成される。

(3)魚体:マサバは28cm以下の1歳魚が主体となる。32~38 cm(4歳魚)が期後半に混じる。28~32 cm(2歳魚)、30~34 cm(3歳魚)も混じるが少ない。ゴマサバは25 cm前後(1歳魚)がマサバに混獲される。

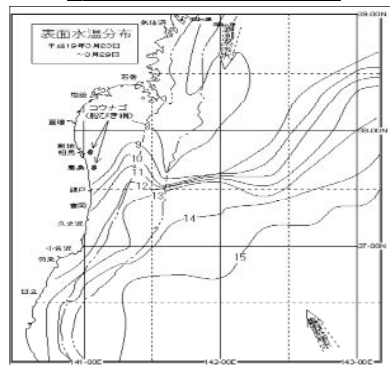


黒潮の流型図

平成18年同期



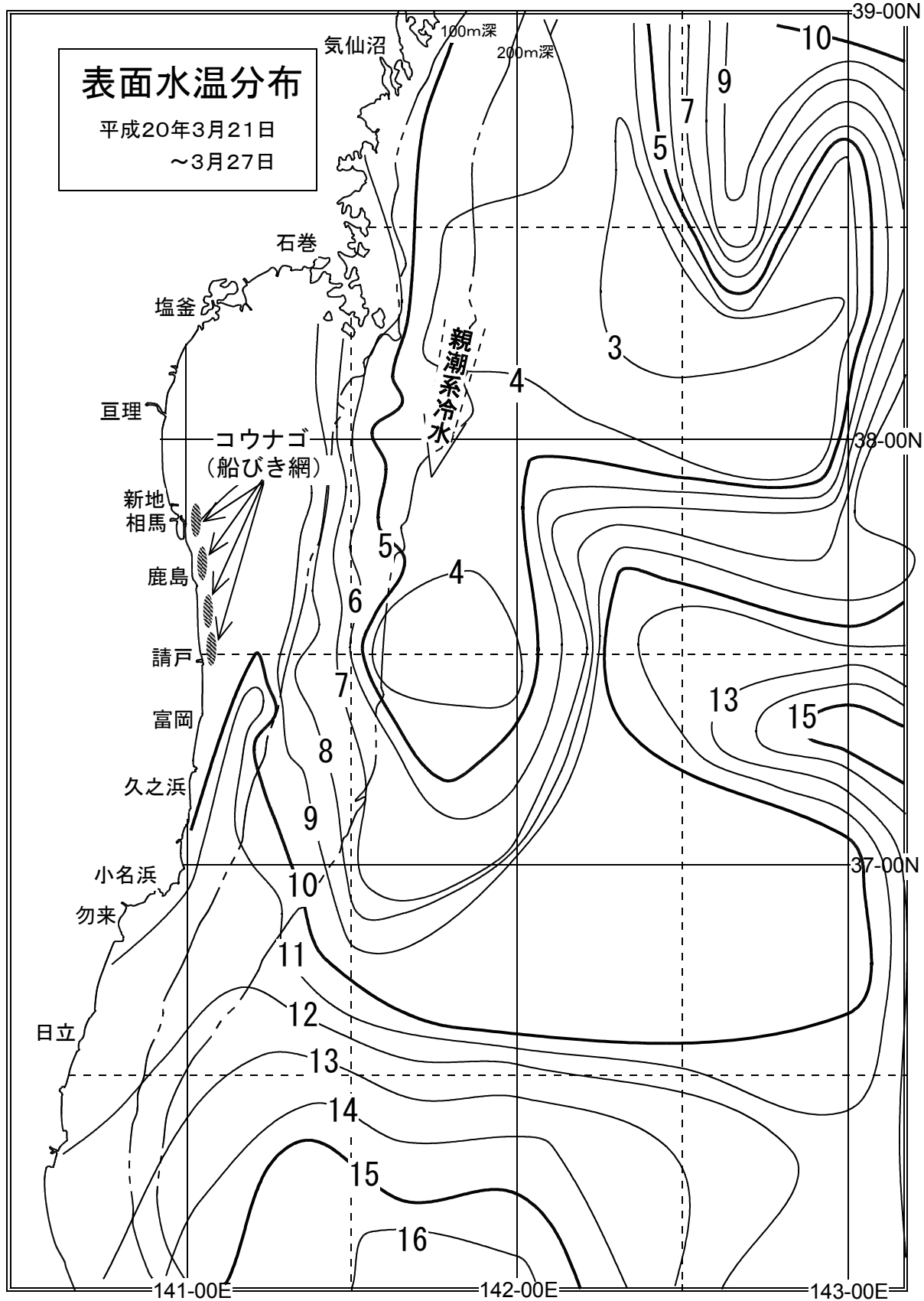
平成19年同期



表面水温分布

平成20年3月21日

～3月27日



漁海況速報

No.13

平成20年4月4日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ① 親潮系冷水の波及がみられ、本県中北部海域30~50海里付近を中心に南部海域の10海里付近まで波及している。
- ② 本県南部海域ごく沿岸にみられた暖水の波及はなくなり、本県のごく沿岸には広く8~9℃台が分布している。
- ③ 定地水温は、小名浜、大熊、松川浦ともに平年より1℃高い。

見通し(1週間)

- ・ 本県沖20~30海里付近への親潮系冷水の波及は継続するでしょう。

海況情報(親潮系冷水の南下について)

- ・ 3月中旬頃から本県への波及傾向がみられていた親潮系冷水ですが、ごく沿岸への黒潮系暖水の波及が弱まったのに伴い、今週に入って南部海域沿岸へ波及し始め、その影響がみられております。
- ・ 親潮系冷水の南下はオキアミのまとまった群れを形成する要因の1つと考えられております。4月3日のいわき海域沖における調査船「いわき丸」、「拓水」の調査時には、現在親潮系冷水の波及がみられ始めている付近にてオキアミとみられる魚探反応を得ました(下図参照)。

- ・ また、「拓水」による中層トロール網調査では、小名浜沖10海里付近にて冷水系のプランクトンや、日本では北海道沿岸のオホーツク海で

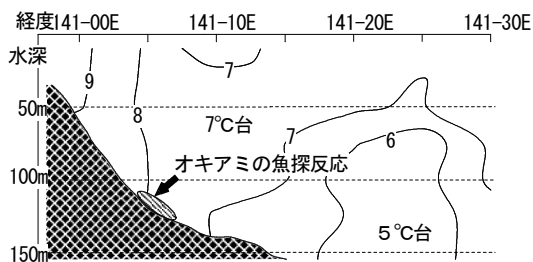


図 北緯36度55分沖の水温鉛直分布

みられる「クリオネ」が採集されました。

*お詫びと訂正…3月28日発行の漁海況速報No. 12について漁況面に誤りがございましたのでお知らせします。

	地区	漁業種類	魚種	水揚量
誤	磯部	船びき網	コウナゴ	98,568
正	磯部	船びき網	コウナゴ	43,483

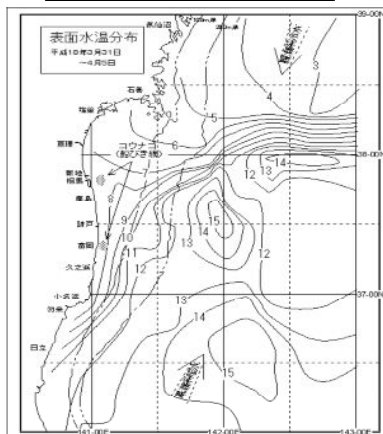
ご迷惑をかけたこと、深くお詫び申し上げます。

定地・定点水温の推移(℃)

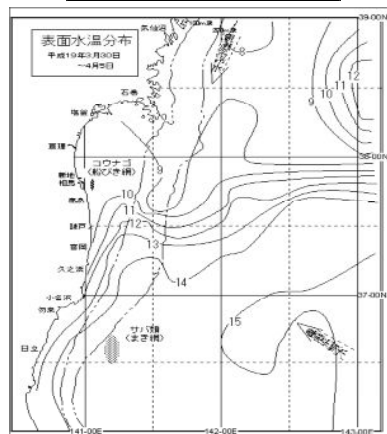
場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
3/28	10.7	10.0	9.5	6.5
3/31	10.6	9.7	8.8	6.0
4/1	9.9	10.1	8.3	4.8
4/2	10.1	10.2	8.9	4.9
4/3	10.5	10.7	10.2	8.3

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)

平成18年同期



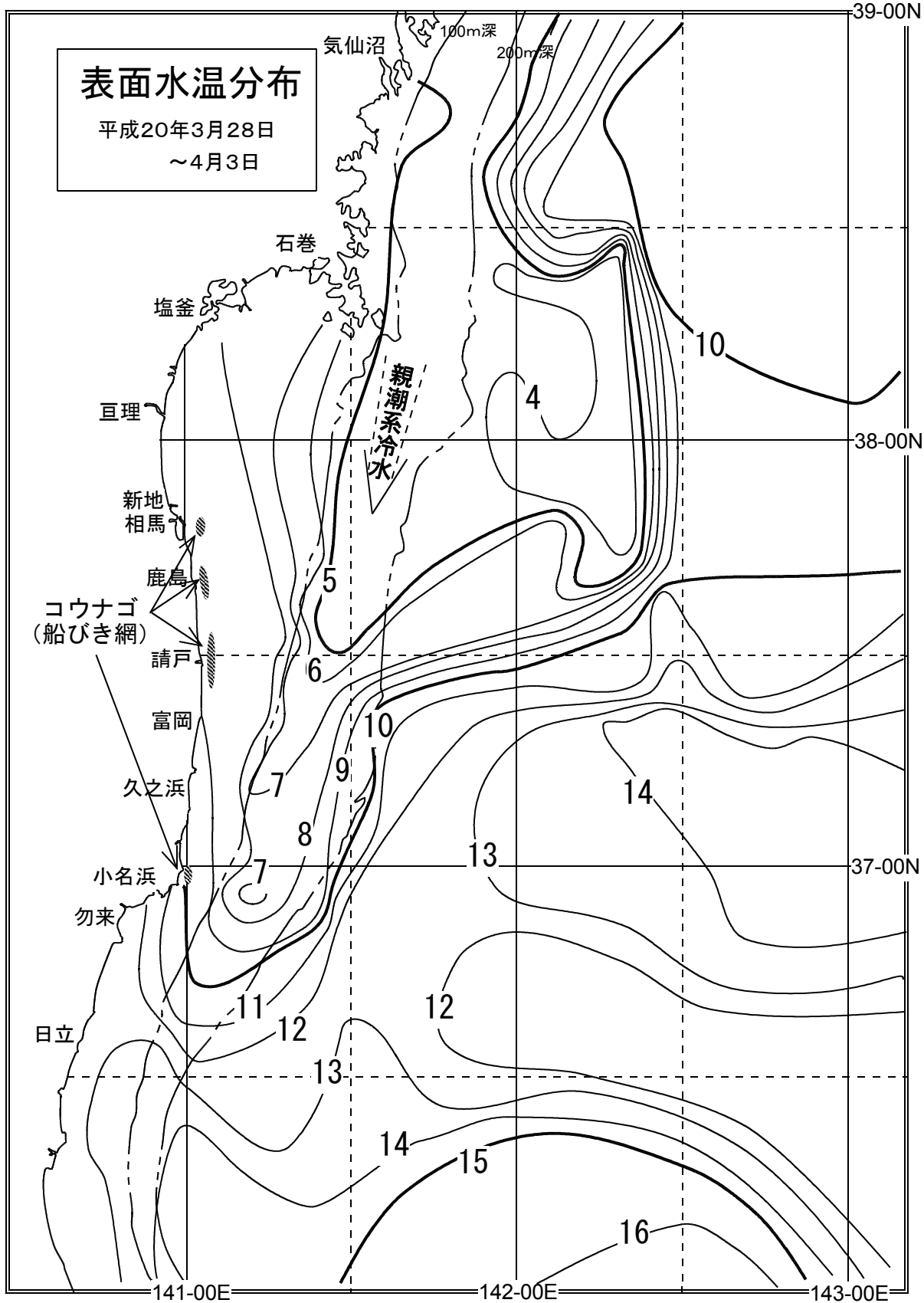
平成19年同期



表面水温分布

平成20年3月28日

～4月3日



漁海況速報

No.14

平成20年4月11日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

①親潮系冷水の波及は先週より南下し、本県中北部海域20~60海里沖付近には4~5℃台が広く分布している。

②本県南部海域では北から10℃未満の冷水の差し込みが15海里沖付近にみられ、その南端は茨城県沖に達している。

③定地水温は、小名浜、大熊、松川浦ともに平年より1℃高い。

見通し(1週間)

・本県沖への親潮系冷水の波及は継続するでしょう。

貝毒情報(ムラサキイガイ)

4月7日に小名浜港で採捕したムラサキイガイから、基準値(4.0MU/g)を超える麻痺性貝毒(7.3MU/g)が検出されました。

これに伴い、県は、4月10日から当該種の採捕及び出荷の自主規制並びに、当該種を捕食するトゲクリガニ及びビシガニの出荷自粛を要請しております。

※麻痺性貝毒1MU(マウスユニット)/gとは、可食部1gあたり体重20gのマウスを15分間で致死させる毒量。

漁況情報(コウナゴ)

4月9日までの水揚げは以下のとおりです。

	いわき	相双	県内合計
平成20年			
数量(kg)	192,849	1,455,343	1,648,192
金額(千円)	122,017	831,496	953,513
単価(円/kg)	633	571	579
平成19年			
数量(kg)	38,460	335,927	374,387
金額(千円)	36,810	310,443	347,253
単価(円/kg)	957	924	928
平成20年			
数量	152.8%	309.3%	276.2%
の金額	207.4%	343.4%	316.8%
過去5年比 単価	135.8%	111.0%	114.7%

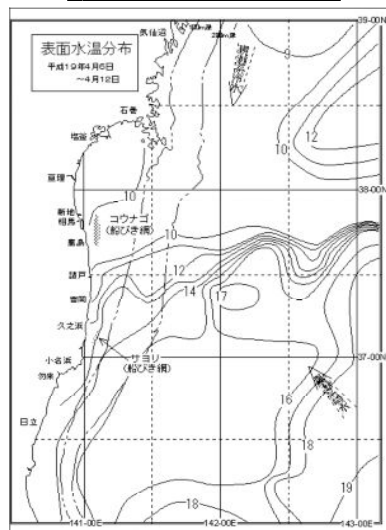
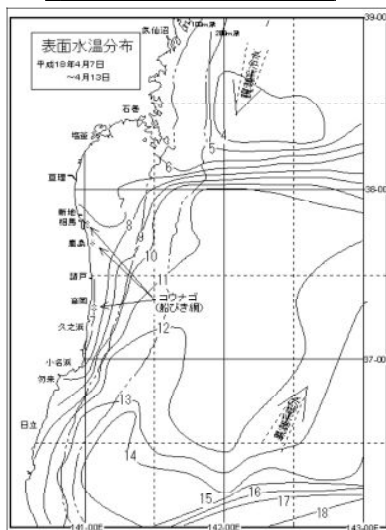
4月に入り、いわき地区でもまとまった水揚げがみられるようになりました。単価は低下傾向にある様子です。

平成18年同期

平成19年同期

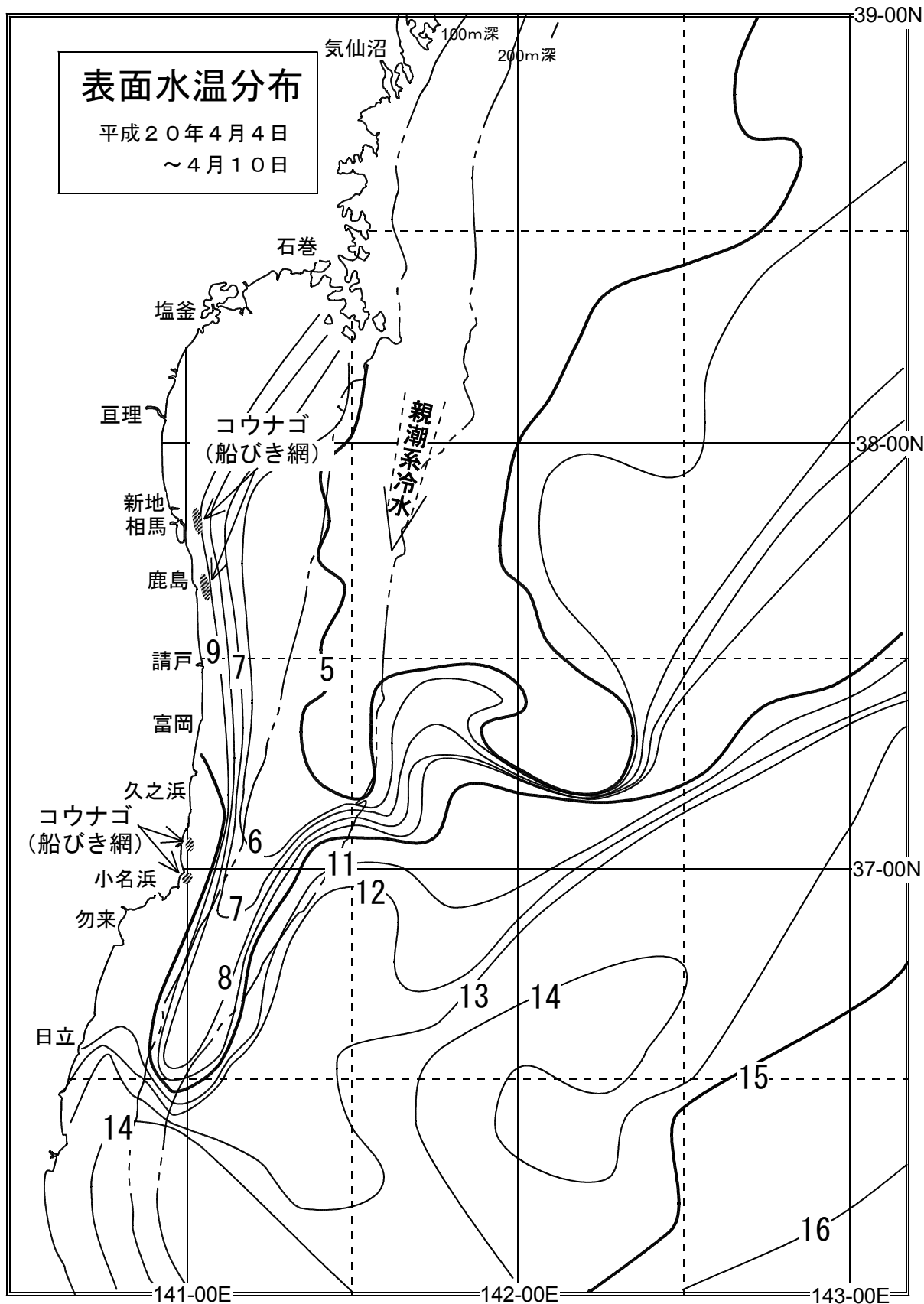
定地・定点水温の推移(℃)

場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
4/4	10.6	10.9	10.3
4/7	11.3	9.9	10.3
4/8	11.3	10.3	10.9
4/9	10.7	10.7	10.0
4/10	10.6	10.4	9.9



表面水温分布

平成20年4月4日
～4月10日



漁海況速報

No.15

平成20年4月18日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

①親潮系冷水の波及は先週並だが、本県南部海域沖50海里付近への8~10℃台の南下がみられた。

②本県南部海域沖20~30海里付近に南から13℃台の暖水が波及した。

③定地水温は、小名浜は平年より1℃低く、大熊、松川浦はともに平年並。

見通し(1週間)

・本県沖への親潮系冷水の波及は継続するでしょう。

平成20年4月海洋観測結果

- ・平成20年4月14~17日に本県調査船「いわき丸」で行いました海洋観測結果をお知らせします。
- ・観測された水温と、その平年差・前年差の定線ごとの平均は以下の表のとおりでした。

(単位:℃)		観測値	前年差	平年差
表面	塩屋埼	10.09	-4.81	-0.95
	富岡	6.77	-6.54	-3.02
	鵜ノ尾埼	6.94	-2.77	-1.57
	全体	7.93	-4.71	-1.85
100m深	塩屋埼	6.99	-5.95	-1.65
	富岡	5.06	-6.29	-2.81
	鵜ノ尾埼	4.85	-3.32	-1.58
	全体	5.81	-5.40	-2.02

(観測値は50海里内の平均値、平年値は過去30年の平均値)

- ・県中北部海域は広く親潮系冷水に覆われ、平年よりやや低め~極めて低めの水温がみられました。県南部海域では距岸5海里沖付近までこの冷水の波及がみられる一方、20~30海里付近を中心に南から黒潮由来とみられる暖水の波及傾向がみられました。

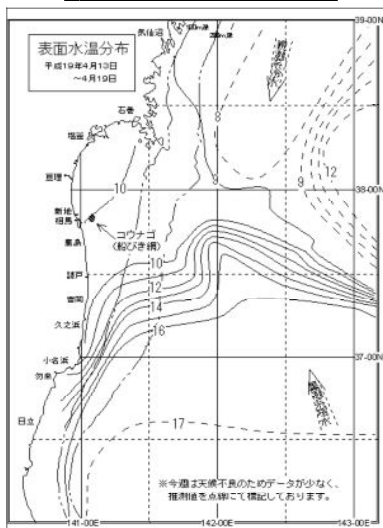
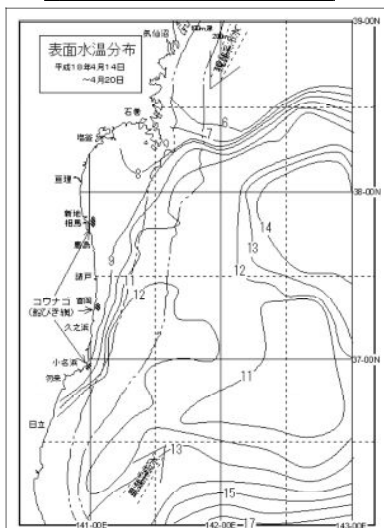
平成18年同期

平成19年同期

定地・定点水温の推移(℃)

場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
4/11	10.2	9.9	9.8	5.0
4/14	9.9	10.7	10.2	4.8
4/15	9.9	10.7	11.2	4.7
4/16	10.2	10.4	10.7	5.0
4/17	10.7	10.3	11.2	5.3

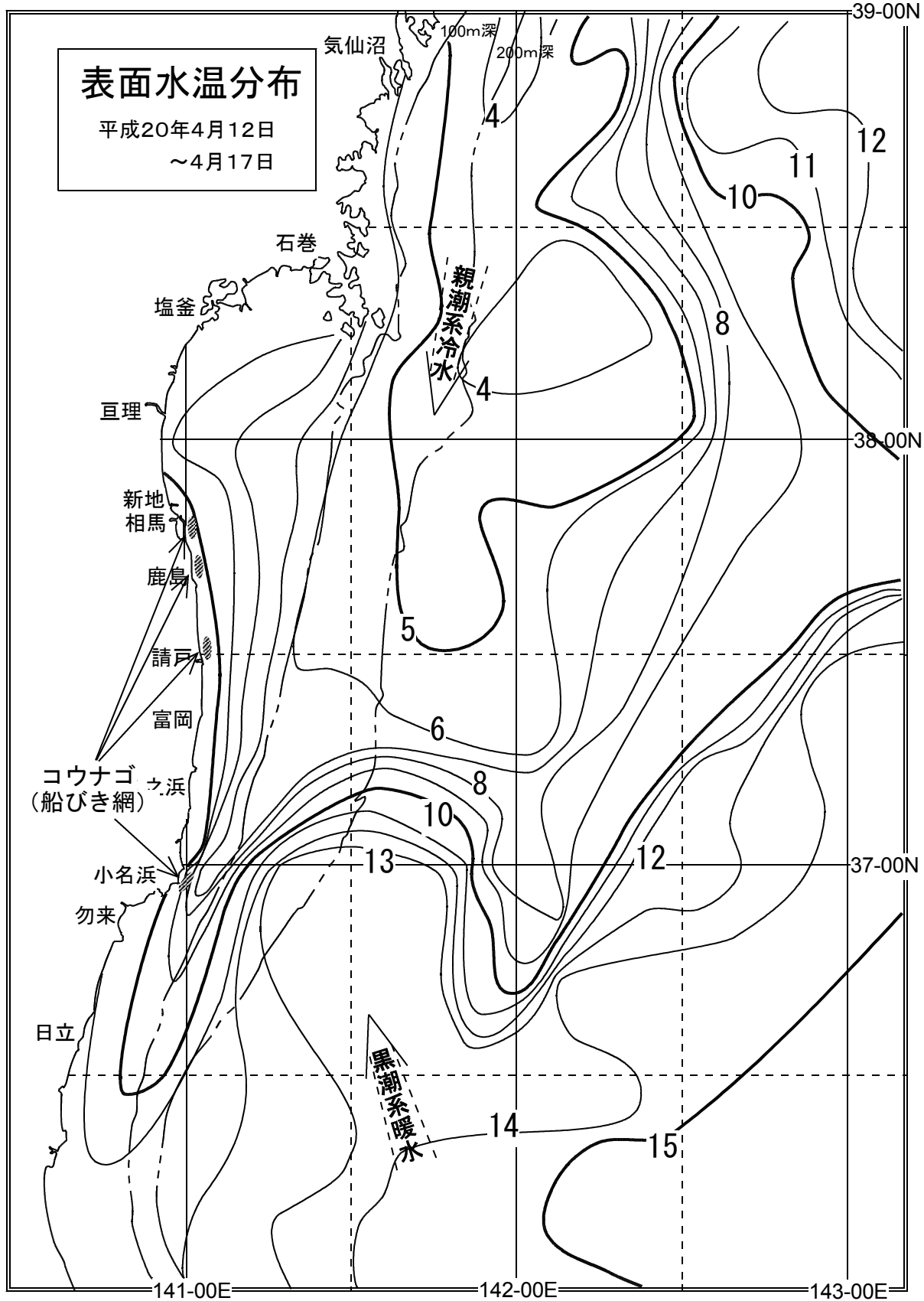
広野沖:37-18N, 141-27E(約40km 沖)



表面水温分布

平成20年4月12日

～4月17日



漁海況速報

No.16

平成20年4月25日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水の波及範囲は先週より南下し、本県南部海域沖10~30海里に5~6℃台が分布した。
- ②本県南部海域沖40海里より沖合では黒潮系暖水の波及がみられ、11~14℃台が広く分布している。
- ③定地水温は、小名浜は平年より2℃低く、大熊、松川浦は平年並。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の波及が継続しますが、沖合からの暖水の波及傾向もみられるでしょう。

平成20年度東北海区海況予報 第1号

・平成20年4月18日に東北区水産研究所より発表された予報をお知らせします。

東北海区における海況の見通し(4~6月)

・親潮第一分枝の南限は平年並付近で推移するも、6月には本県海域へ親潮第一分枝に連なる冷水の南下傾向がみられると予測されます。黒潮統流は南偏傾向で推移すると予測されていますが、南~南東沖に暖水塊が停滞するとみられ、これにより南部海域は暖水の影響を受けやすいとみられます。

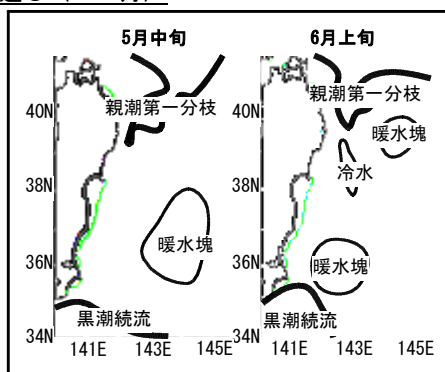


図 東北海区海況予報概略

本県周辺海域の見通し(4~6月)

・現在みられている親潮系冷水の波及は期間をとおして継続しますが、その勢力は期間後半に向かい現況より衰えてゆき、水温は平年並付近で推移するとみられます。南部海域では南からの黒潮系暖水の一時的な波及がみられると予測されます。

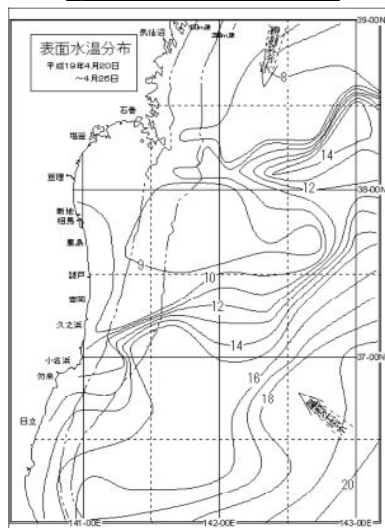
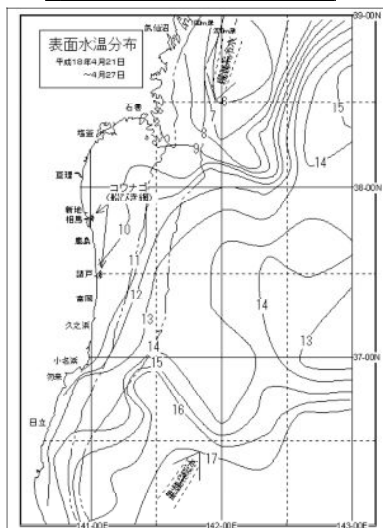
平成18年同期

平成19年同期

定地・定点水温の推移(℃)

場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
4/18	10.3	10.4	11.8	4.9
4/21	9.1	10.5	10.5	4.5
4/22	9.4	10.0	11.5	4.6
4/23	9.6	9.7	11.9	4.7
4/24	9.9	10.2	11.3	5.0

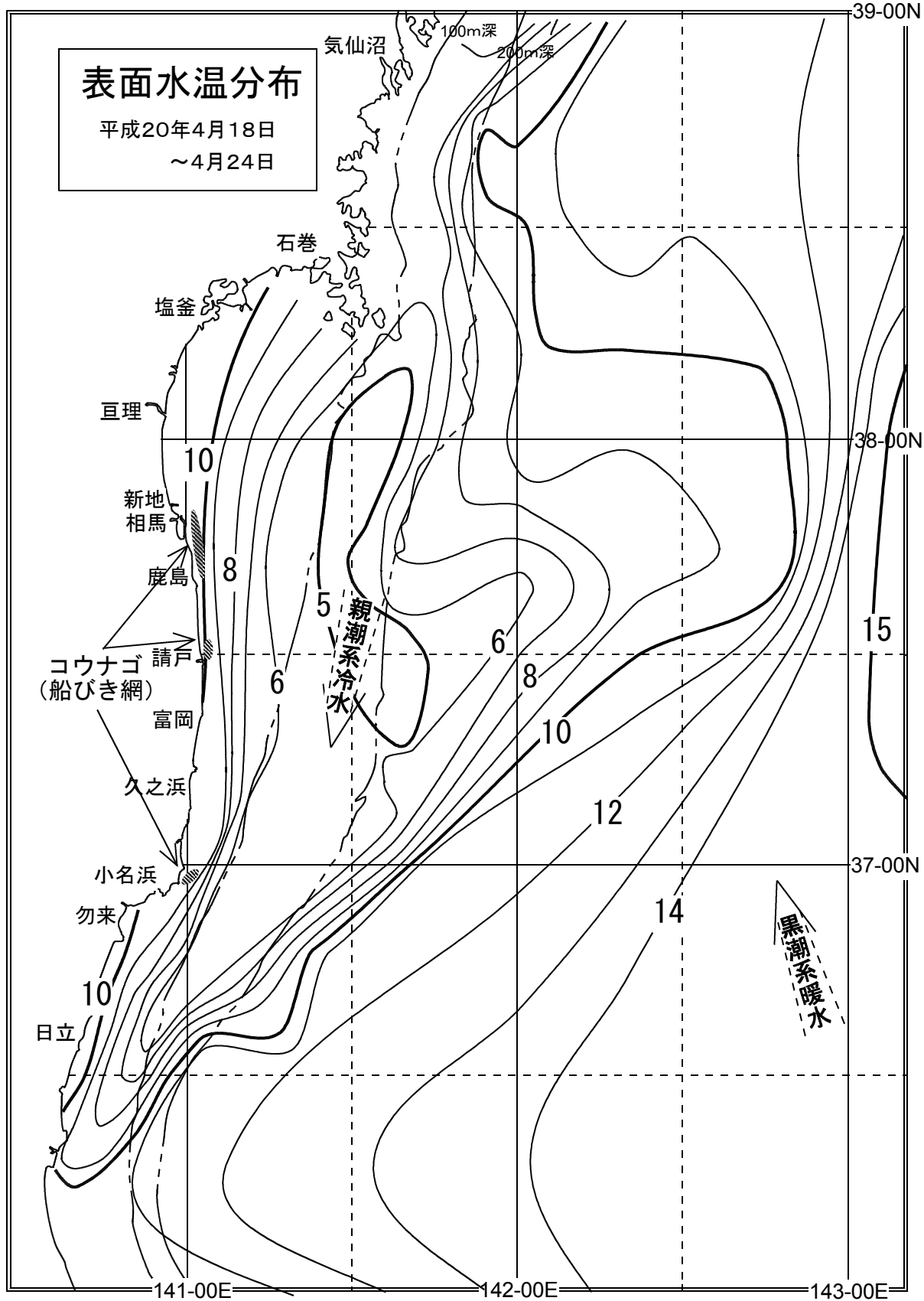
広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)



表面水温分布

平成20年4月18日

～4月24日



漁海況速報

No.17

平成20年5月2日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水は本県沖20~30海里付近を中心に波及しているが、付近の水温は先週より1~2℃程度昇温し、6~7℃台が広く分布した。
- ②本県南部海域沖40海里より沖合では黒潮系暖水の波及が継続し、11~15℃台が広く分布している。
- ③定地水温は、小名浜、大熊は平年より3℃低く、松川浦は平年より1℃低い。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の波及が継続しますが、沖合からの暖水の波及傾向もみられるでしょう。

漁況情報(コウナゴ)

- ・4月末までの船びき網によるコウナゴ漁の漁況をお知らせします。
- ・水揚量と金額、単価は以下の表のとおりでした。

	いわき	相双	県内合計
数量(kg)	467,244	2,890,796	3,358,040
平成20年 金額(千円)	211,737	1,284,117	1,495,854
単価(円/kg)	453	444	445
数量(kg)	47,313	628,920	676,233
平成19年 金額(千円)	38,447	440,473	478,920
単価(円/kg)	813	700	708
平成20年の 過去5年平均比	数量 243.8%	259.1%	256.9%
金額 273.4%	302.3%	297.9%	
単価 112.2%	116.7%	116.0%	

- ・相双地区では好調な水揚が継続しておりますが、大型の魚体が多く混じり始めたため単価は低下傾向にあり、4月に入って以降400円/kg以下が多くみられるようになりました。いわき地区でも4月に入りまとまった水揚がみられており、水揚量、金額の4月までの累計はいわき、相双ともにここ5年で最高となりました。

平成18年同期

平成19年同期

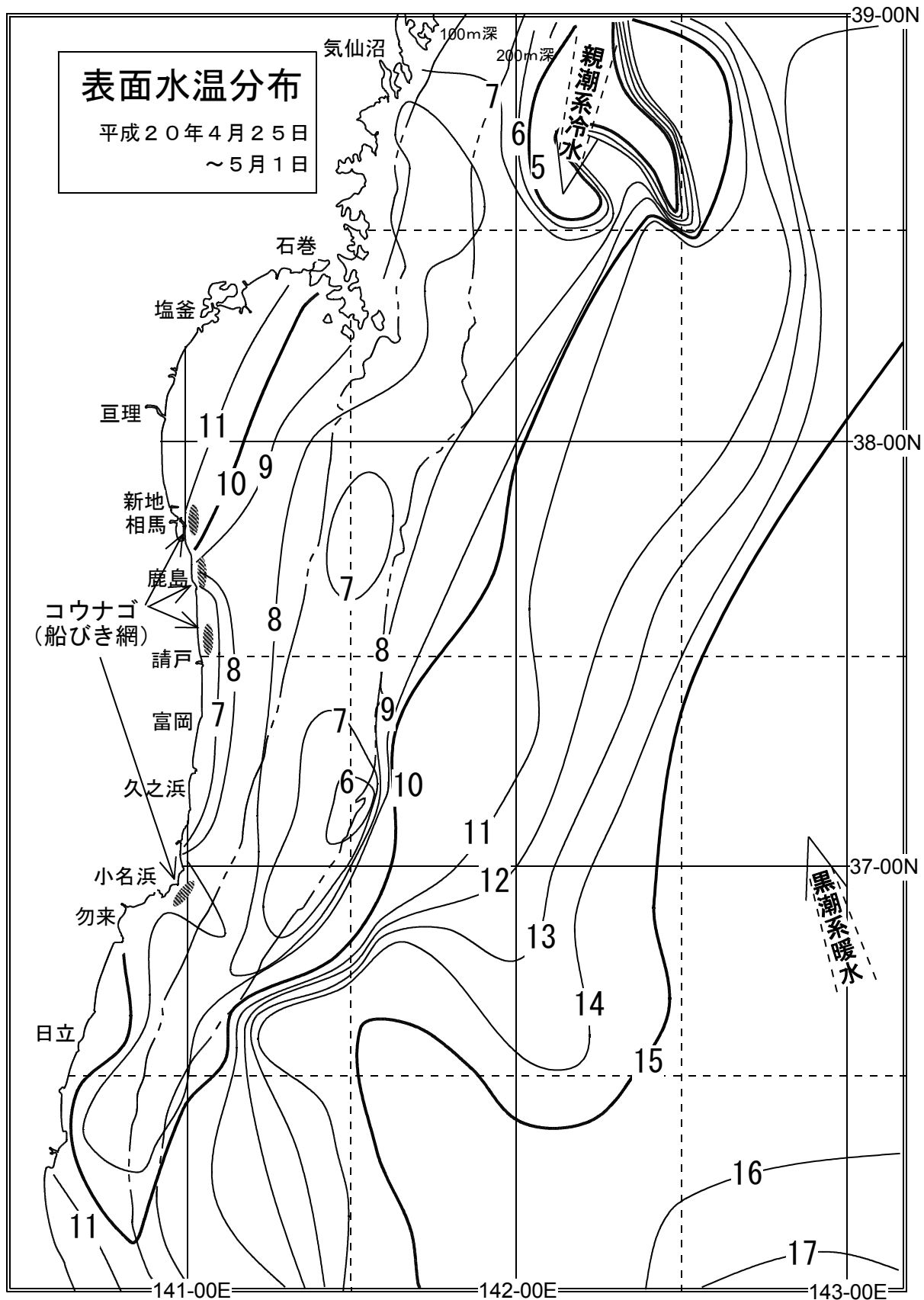
定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小 名 浜	大 熊	松 川 浦
4/25	9.0	7.7	10.9
4/28	10.4	9.9	12.1
4/29	—	—	—
4/30	10.1	8.7	11.8
5/1	10.1	8.0	11.5

同時期の画像はございません

表面水温分布

平成20年4月25日
~5月1日



漁海況速報

No.18

平成20年5月9日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①本県北部海域50~60海里沖から中部海域沖40海里付近にかけて4℃台の親潮系冷水の差し込みがみられる。
- ②本県南部海域付近には目立った低水温はなくなり、8~9℃台が広く分布している。
- ③定地水温は、小名浜は平年より2℃、大熊は3℃低く、松川浦は1℃高い。

見通し(1週間)

- ・30~40海里沖を中心に冷水の南下傾向がみられるでしょう

漁況情報(底びき網(平成19年9月~平成20年4月))

・底びき網漁の水揚げ状況の途中経過についてお知らせします。

表 平成19年9月~平成20年4月の底びき網水揚げ累計

順位	魚種	水揚げ金額 (百万円)	水揚げ量(トン)		
			H18年9月~ H19年4月	H19年9月~ H20年4月	対前漁期比
			H19年4月	H20年4月	(%)
1	ヤナギダコ	425	1,444	1,342	93
2	マダラ	297	921	1,141	124
3	ヒラメ	235	484	211	44
4	マガレイ	223	643	607	95
5	ヤリイカ	212	251	705	281
6	マアナゴ	191	278	269	97
7	メヒカリ	161	229	374	163
8	アンコウ	141	219	201	92
9	キチジ	131	99	159	161
10	ナメタガレイ	106	118	120	102

- ・総水揚げ量は約8,700トン(対前漁期比105%)、金額は約35億円(同107%)で、量、金額とも前漁期よりやや増加しています。
- ・水揚げ金額上位種は表のとおりで、1位ヤナギダコ、2位マダラ、3位ヒラメとなっています。
- ・水揚げ量では、マダラが平成18年生まれが多かったため増加しています。この他、ヤリイカ、メヒカリ、キチジの水揚げが伸びています。ヒラメは平成17年生まれが良好な発生群であったため前漁期の水揚げ量は多いものでしたが、今漁期は減少しています。

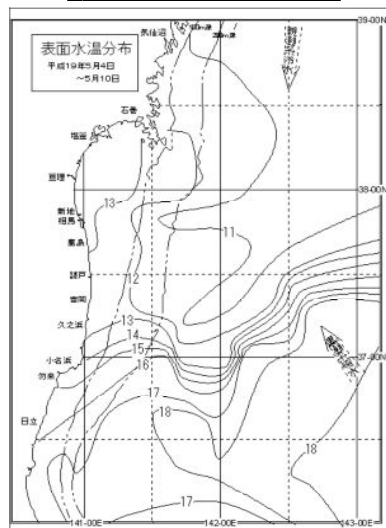
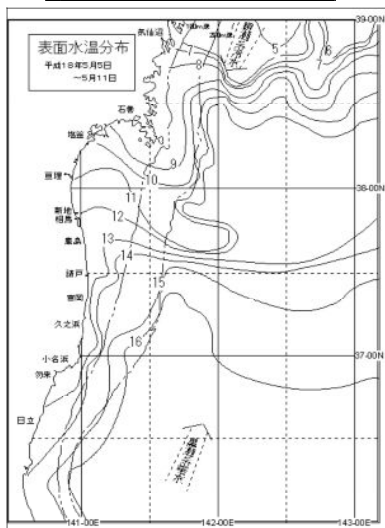
平成18年同期

平成19年同期

定地・定点水温の推移(℃)

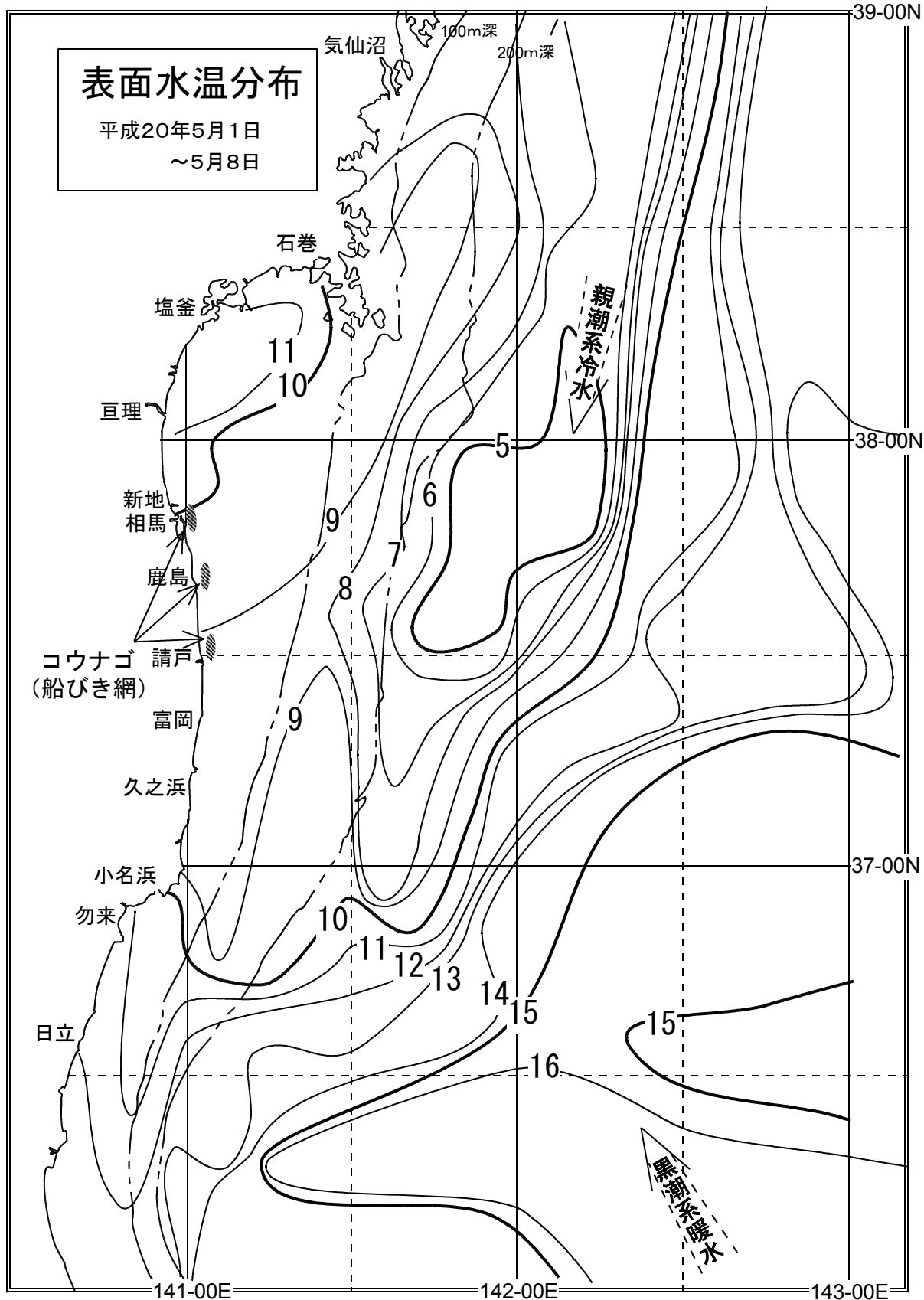
場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
5/2	10.4	7.6	15.7	9.4
5/5	—	—	—	9.6
5/6	—	—	—	9.0
5/7	10.9	9.3	15.1	8.9
5/8	9.8	11.0	13.9	8.9

広野沖:37-18N, 141-27E(約40km沖)



表面水温分布

平成20年5月1日
~5月8日



漁海況速報

No.19

平成20年5月16日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

①親潮系冷水の勢力は弱まり、本県北部海域沖30~50海里から南部沖10~30海里にかけては8~9℃台がみられる。

②南東沖合から黒潮系暖水の波及傾向がみられ、南部海域沖40~70海里付近には15~16℃台が分布している。

③定地水温は、小名浜は平年より2℃低く、大熊は平年並、松川浦は1℃低い。

見通し(1週間)

・親潮系冷水の波及による低水温は解消に向かうでしょう。

定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
5/9	10.5	11.5	14.1	8.2
5/12	10.4	11.6	13.1	8.6
5/13	10.6	12.9	13.1	9.1
5/14	10.4	12.2	12.8	8.2
5/15	10.8	12.2	13.2	8.5

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km 沖)

漁況情報(オキアミ)

・県南部で5月12日より船びき網によるオキアミの本県への水揚げがみられ始めました。単価は20円前後で推移しています。

・オキアミの魚群については調査船「拓水」の魚探調査により4月中旬以降まとまった反応を継続してとらえていますが、魚群の来遊に影響するとみられている、親潮系冷水の南下は今後弱まってゆく可能性があります。

・他県では3月の解禁以降、岩手県で5月2日、宮城県では10日に漁獲自主規制枠の数量19,500トンに近づき、終漁となりました。単価は40~50円台を中心に推移し、4月中下旬には一時60円台を付けました。一方茨城県の水揚げは4月中頃からみられており、単価は4月末頃一時40円台をつけましたが以後下降傾向で推移しています。

漁況情報(メロウド)

・県北部では4月下旬以降船びき網によるメロウドの水揚げがみられております。コウナゴの好漁が継続していることから転向する時期が例年より遅く、水揚量としては少なくなっております。単価は60円前後と近年では高め傾向で推移しています。

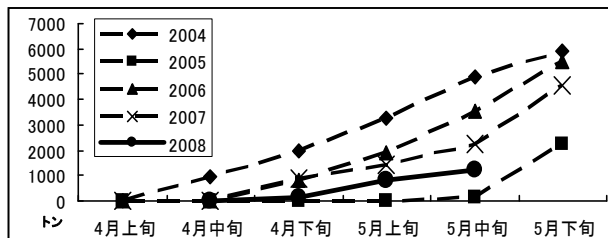
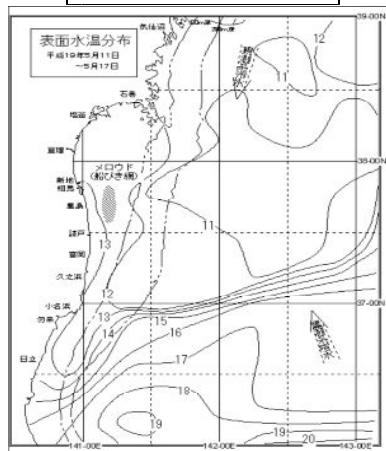
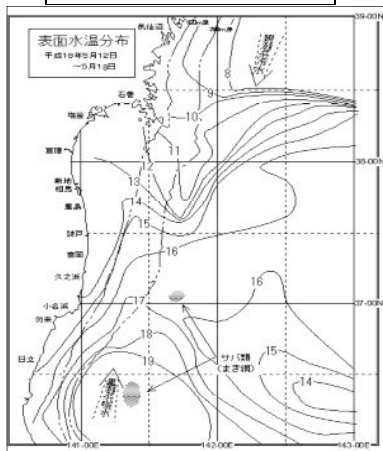


図 メロウド累積漁獲量の推移(実線は今年)

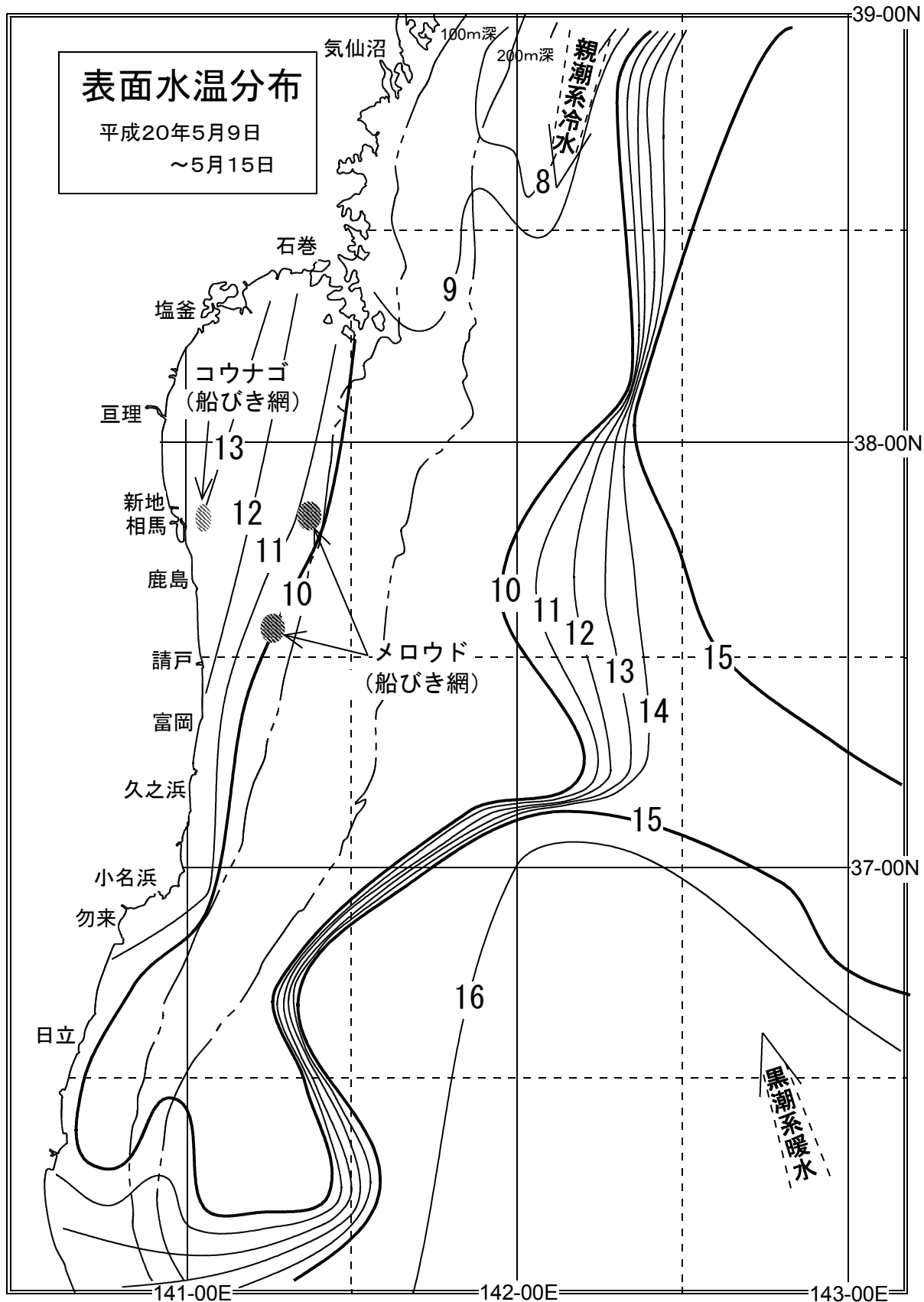
平成18年同期

平成19年同期



表面水温分布

平成20年5月9日
~5月15日



漁海況速報

No.20

平成20年5月23日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水の勢力は先週より弱まり、本県沖50海里以内には広く9~11℃台が分布している。
- ②本県中北部沿岸10海里以内では1~2℃程度降温し9~10℃台が分布した。
- ③定地水温は、小名浜は平年より2℃、大熊は3℃低く、松川浦は1℃高い。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の波及による低水温は解消に向かうでしょう。

平成20年5月海洋観測結果

- ・平成20年5月19、22~23日に本県調査船「いわき丸」で行いました海洋観測結果をお知らせします。
- ・観測された水温と、その平年差・前年差の定線ごとの平均は以下の表のとおりでした。

(単位:℃)		観測値	前年差	平年差
表面	鵜ノ尾埼	11.07	-0.67	-0.43
	富岡	11.60	-0.75	-0.68
	塩屋埼	11.30	-2.81	-2.03
	全体	11.31	-1.45	-1.07
100m深	鵜ノ尾埼	6.10	-2.18	-1.14
	富岡	5.68	-3.20	-2.00
	塩屋埼	6.11	-1.92	-2.62
	全体	5.99	-2.34	-2.05

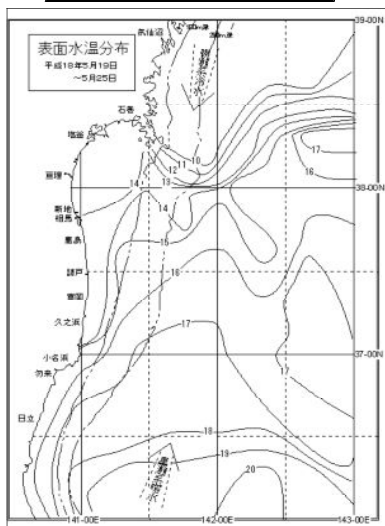
(観測値は50海里内の平均値、平年値は過去30年の平均値)

- ・3月下旬以降、本県沿岸50海里以内に波及している親潮系冷水は、5月中旬現在やや勢力を弱め、中北部海域では平年並の水温が広く分布していましたが、南部海域の水温は平年より低めでした。

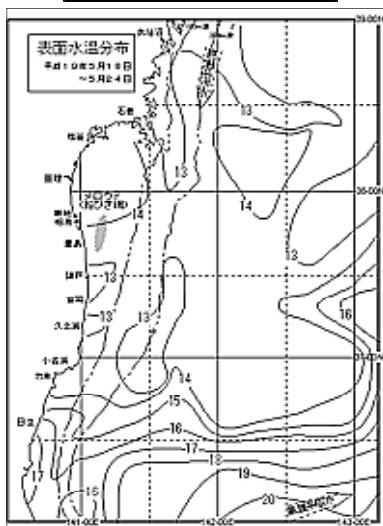
定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦
5/16	11.1	11.6	15.3
5/19	12.6	12.8	17.4
5/20	13.1	9.8	15.0
5/21	10.2	7.8	14.9
5/22	10.4	8.8	15.6

平成18年同期



平成19年同期



表面水温分布

平成20年5月16日
~5月22日

